



地域医療連携室だより

Vol. 130

2020年4月1日発行

発行元 地方独立行政法人

市立大津市民病院 地域医療連携室

住所 〒520-0804

滋賀県大津市本宮二丁目9番9号

TEL 077-526-8192 FAX 077-522-0192

市立大津市民病院 検索



院長挨拶



市立大津市民病院 院長 若林直樹

平素より当院に対してひとかたならぬご厚情を賜り、あつく御礼申し上げます。

平成29年4月に地方独立行政法人化した本院にとりまして、令和2年度は、独法化第1期集大成の最終年であるとともに次なるステージに向けて非常に大切な期間です。新たに71名の職員を迎え、全職員が一致団結して、実り多き1年とすべく、新年度のスタートを切りました。

当院の強みである総合的ながん診療体制の取り組みをこれまで以上に力を注いでまいります。健診センターを中心とした予防や検診から、各診療科によるより専門的かつ高度ながん診断・治療、さらに当院が長年培ってきた緩和医療まで、すべての段階で高いレベルのチーム医療を提供して参ります。

当院の柱の一つである、24時間・365日市民が安心して受診できる救急医療体制につきましては、昨年度は一時期ご心配をおかけしましたが、昨年9月からは、救急専門医が新たに赴任し従来通りの救急搬送ならびに診療状況で推移しております。今年度さらに救急専門医が2名増員となり、各大学からの救急専門医（非常勤医師）のご協力もいただきながら、益々充実した体制で臨みますのでご安心下さい。

現在、世界を震撼させております新型コロナウイルス感染症ですが、この地域におきましても感染拡大の影響は計り知れません。

「市民の命と地域の安全を守る」という当院に課せられた使命感を持って日々職員一同診療に当たっております。地域医療機関の先生方との「顔の見える密な連携」によって更なる信頼関係を築き、地域で「治し、支え」、誰もが安心して暮らせる社会の実現に貢献してまいります。

これからも「市民とともにある健康・医療拠点」としての病院づくりに努めてまいりますので、皆様のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



看護局の活動

『チーム活動報告会』



看護局では、毎年各所属が自所属内でチームを作り、業務改善活動に取り組んでいますが、平成28年度からはその活動を看護局全体で報告し合う「チーム活動報告会」を開催しています。

例年は会議室に集まり、ポスターセッションを実施していますが、今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を考慮して院内通路に掲示するのみとなりました。

その中から、各自が「いいね!」と思ったポスターに投票し、評価の高い所属には賞が贈られます。今年度の結果は次の通りでした。

- 最優秀賞：外来部
- 準優秀賞：血液浄化部
- 楽^{たの}チーム賞：6A病棟

掲示を見た職員が「お気に入り」のポスターに自由に「いいね!」シールを貼る!



令和元年度チーム活動テーマ一覧

所属	テーマ
3B	患者・家族に寄り添う看護の取り組み －症例カンファレンス・倫理カンファレンスを通じてER看護を振り返る－
ICU	ICUにおけるチーム医療
手術室	手術部における看護記録マニュアルの見直し
外来部	Let's connect with 3B!! －入院時における連携強化－
血液浄化部	もっと安心、もっと優しく I-HDF導入後の安全な透析を目指して
5A	所属連携の強化 －認知症カンファレンスを設定して－
6A	病棟イベント活動報告
6B	せん妄状態患者への看護の統一
7A	ストーマケアに関連した取り組み報告
7B	チェックリストを用いたカンファレンス・退院サマリー充実への取り組み
8A	安心して化学療法を受け持つために －レジメン別投与順番表を活用した取り組み－
8B	癌患者指導料(口)取得 －リンパ浮腫指導管理料取得への取り組み－
緩和ケア病棟	日常生活を支えるための浮腫のケア

「看護研究発表会」



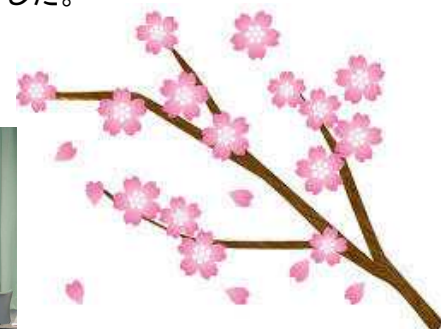
令和元年度看護研究発表演題一覧

所属	演題
外来部	大腸内視鏡、大腸CT検査における糖尿病薬休止に対する実態調査 ー患者、医療従事者を調査対象とした多面的な検討ー
血液浄化部	新規透析導入患者に対する導入オリエンテーションの効果
7B	CKD 教育入院における看護師による運動療法の導入と継続への関わり
緩和ケア病棟	A 病院における緩和ケア病棟の看護師が抱える心理的負担
5A	小児用テガダームを使用した点滴固定法の検討
3B	内視鏡治療に関わる看護師の褥瘡対策への意識向上を目指して
6B	看護師間でのADL介助の情報共有に向けて －ADL表の導入とその効果－
8A	カンファレンスを通じた転倒転落防止の取り組み －病棟の現状と予防策の検討－
訪問看護ステーション	相談員への聞き取りから見えた院内訪問看護ステーションの役割

令和2年3月23日(月)15:45から、9階会議室にて令和元年度の看護研究発表会を実施しました。

例年は、会議室に100名を超える看護師が集合し、各演題に対して活発な質疑応答を繰り広げるのですが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の状況を考慮して、関係者のみの参加(発表者、講評者、運営委員)、質疑応答省略、発表後は他所属からの講評を受けた後、会場を退室するなど、規模と時間を短縮して実施しました。

そんな状況の中での発表会ではありましたが、どの所属の発表も多忙な日常業務の中、看護の質向上のために1年間懸命に取り組んだ経過が伝わる内容でした。



これからも私たちは、「看護師として、患者さまとご家族のために出来ること」について知恵を出し合い、検討・工夫しながら更なる看護の質の向上を目指して参ります。



医 師 の 異 動

本年4月より下記の医師が着任しました。ご支援よろしくお願い致します。

内科	吉林 護	呼吸器内科	永谷 浩平
	下村 とも子	脳神経外科	若林 拓也
	豊田 真智子	小児科	野田 佳奈子
循環器内科	谷口 琢也	整形外科	岩瀬 裕美子
	後藤 祐子	心臓血管外科	宮崎 隆子
眼科	小池 保志		谷口 智史
皮膚科	貫野 賢	泌尿器科	柴崎 昇
	岡谷 真希		細見 俊秀
歯科口腔外科	弘部 悠	救急診療科	藤野 光洋
消化器内科	諏訪 兼敏		小田 隆太郎
		山内 克真	

本年3月末をもちまして下記の医師が退職となりました。在職中は大変お世話になりました。

内科	伊藤 貴優	呼吸器内科	松井 遥平
	富永 洋之	呼吸器外科	標 玲央名
	車古 大樹	脳神経外科	井谷 理彦
外科	植村 泰佑	小児科	木原 明生
皮膚科	末廣 晃宏		西川 幸佑
		中江 真	徳地 弘
心臓血管外科	岡野 高久	泌尿器科	増井 仁彦
整形外科	車 龍太		

エコークイズ

このエコー画像で何を考えますか？

出題：臨床検査部

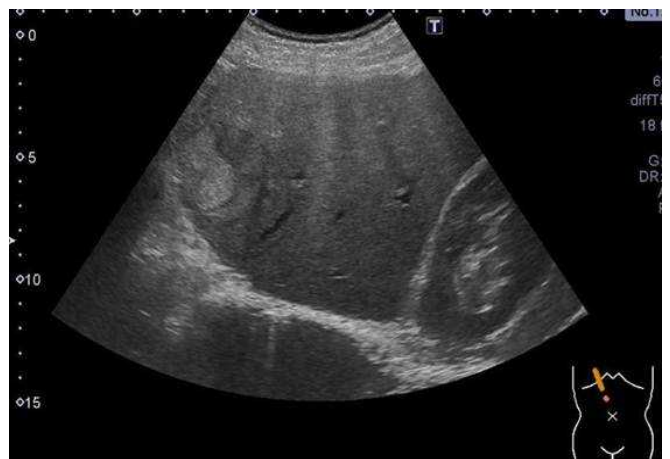
70歳台 男性 BMI：25.0

既往歴：高血圧症、脂質異常症、糖尿病で加療中

主訴：特記事項なし

嗜好歴：喫煙 20本/日

飲酒 ビール1リットル+焼酎1合/日

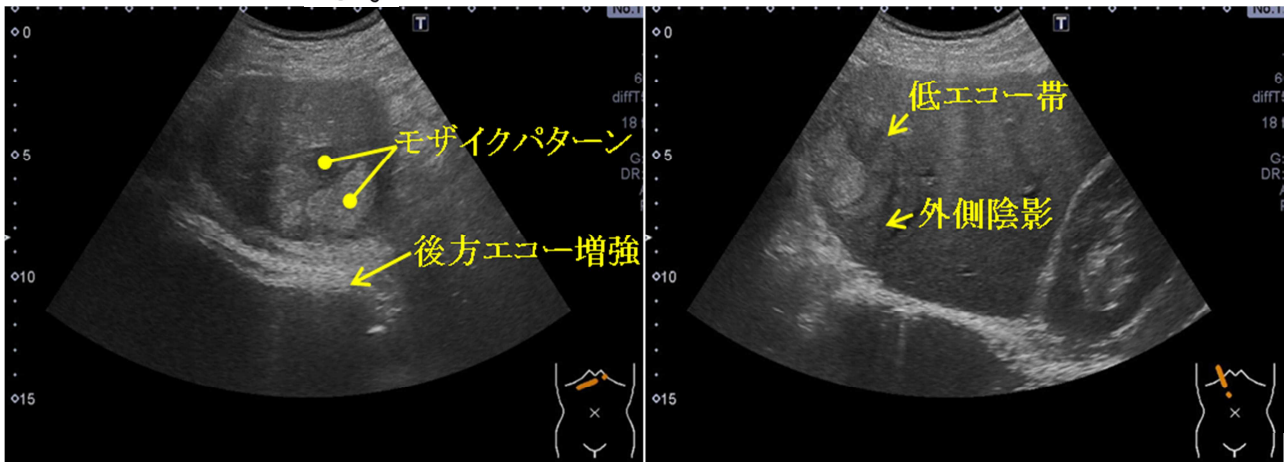


解答は次ページにあります。

エコークイズの解答



肝臓のS8に5×4cmの腫瘤を認めます。
 腫瘤は辺縁低エコー帯を伴い、外側陰影が見られます。
 腫瘤内部はモザイクパターンを呈し、後方エコーの増強も認めます。
 以上より、肝細胞癌が疑われる像です。



- ・肝細胞癌での辺縁低エコー帯は線維性被膜を反映しています。
- ・肝細胞癌でのモザイクパターンは分化度の異なる細胞が混在していることを反映しています。

本症例のような所見が見られた場合は肝細胞癌を疑い、精査・治療が必要となります。

【肝細胞癌のサーベイランス】

方法： **腹部超音波検査を主体**とし、腫瘍マーカー測定も用いた**定期的なスクリーニング**を軸とする。

対象： B型あるいはC型慢性肝疾患患者

○ウイルス肝炎以外の肝細胞癌の危険因子○

肝硬変、男性、高齢、アルコール摂取、喫煙、肥満、脂肪肝、糖尿病など

最近当院で診断される初発HCCの半数以上は**非ウイルス性の生活習慣**と関連するものです。



MSW アイコさん

作・画 まきろん



※「スクラブ」…半袖で首元がVネックの医療用白衣

地域医療連携室より

地域の先生方、窓口の方々にはいつも大変お世話になっております。病診連携を担当しております菊池です。今年度の地域医療連携室だよりは【顔の見える地域医療連携室だより】をテーマに一人一人が毎月交代で一言記事を担当してまいります。日頃お世話になっている皆様方と少しでもお近づきになれるコーナーとなれば幸いです。

○チームワークの良さが自慢の病診連携7名のスタッフは、電話対応やご来院になる患者さまの対応など、すべての業務1つ1つを大切に丁寧に行うことをモットーにし、質の高い接遇ができる様に日々頑張っております。医師・看護師とのコミュニケーションも良く、難しい症例に関してもすぐに相談できることが当院の良さでもあります。まだまだ至らない点多々ございますが、今後共どうぞよろしくお願い申し上げます。



4月の土曜MRIは11日・25日です